有志主催　緑丘会札幌支部「暑気払い会」　報告書

Ｈ７卒　寺井　貫生

１．はじめに　～つながって、会って話せばもっと楽しいよ！

「大学の同窓会」と聞いても、「そんなの興味ないよ」とか「知ってる人いないし」という冷ややかな反応をされる方も多いと思います。その気持ち、すごくわかります。ここで偉そうに同窓会の報告書を書いている私自身がそうでしたから。大学時代はサークルも入らず、卒業後も同窓会どころか、大学の仲間との交流もほとんどありませんでした。送られてくる「緑丘さっぽろ」に載っているイベントの案内を見ても、「興味がない」というよりも「自分には関係ないもの」という気持ちの方が強かったような気がします。

そんな奴が、なぜこんなところで同窓会の報告書を書くようになったかというと、きっかけは２年前小さなまちの市役所から北海道庁に出向となり、知り合いもいない中、途方に暮れていたとき、ある日同じ道庁勤務の八十島忍さんから、「寺井君も商大ＯＢなんだってね」とメールをいただいたことです。実は以前道庁から自分のまちに出向していた上司も商大ＯＢで、私が道庁に出向したことを知り、八十島さんに紹介してくれたそうです。八十島さんと出会って、私の人生は大きく開けました。緑丘会の様々なイベントに連れて行っていただき、お世辞にも社交上手とは言えない私が気が付けば信じられないほど多くの方々と仲良くなっていました。その時、改めて商大の絆の強さを実感し、「商大卒でよかった」と思いました。

最近の若い方は、フェイスブックやツイッター、ＬＩＮＥなどネット上での「つながり」を楽しみ、リアルな人間関係を避けるとも言われています。もちろん、自分が楽しめる方法で「つながれ」ばいいのですし、それを否定するつもりは毛頭ありません。ただ、「リアルな人間関係」に消極的な皆さんも、そうした「つながり」を発展させて、実際に人と会って話すことで、さらに楽しい世界が開ける可能性があることに目を向けていただけたらと思います。

「同窓会」は、最も気軽にてっとり早く「つながれる」ツールです。「同じ学校出身」という仲間意識のおかげで、初対面でもあっという間に打ち解け、楽しく語り合えるのです。特に我が小樽商科大学は、同窓生同士の連帯が強いと言われ、仲間を大切にする素晴らしい伝統を持っています。

「同窓会」は、「昔の仲間と再会する場」であると同時に「新たな仲間と出会う場」でもあります。「友達が来ないから」という理由で同窓会に参加しない方も、足を運んでいただければ、必ず素晴らしい仲間に出会えます。「有志の会」は、「つながる楽しさ」を皆さんに味わっていただきたいという思いで様々な同窓会イベントを開催しております。ぜひ一度参加してみてください！

２．有志主催　緑丘会札幌支部「暑気払い会」

（１）日時　平成２６年７月２５日（土）１８：３０～２０：５０
（２）会場　三河屋会館（札幌市中央区南３条西５丁目）

３．開催報告

（１）開会まで

そろそろ夏本番。豊平川の花火大会も開催されるこの日、札幌の街中は浴衣姿の人たちでごった返しています。子どもたちは夏休みに入ったけど、これからますます忙しい大人たちにも癒しのひと時が欲しいということで、有志で「暑気払い会」を開催しました。平日の仕事帰りにも関わらず、５１名の方がお忙しい中、函館、阿寒、小樽等の道内各地から集まって来てくれました。

（２）開会

１８：３０　司会のＨ１３年卒　菊地圭児さんの開会宣言により、いよいよ「暑気払い会」がスタート。引き続き、Ｓ５４年卒　福井　芙美子緑丘会札幌支部副支部長からご挨拶をいただきました。

「本日は、若い方を中心に多くの方々にお集まりいただき感謝申し上げます。ビールのおいしい季節になりましたので、大いに盛り上がり交流を深めていただきたいと思います。」

この後、福井副支部長のご発声で参加者一同グラスを合わせ乾杯しました。

菊地さんの司会で開会

福井副支部長の乾杯のご挨拶

（３）仙台緑丘会から祝電、ご厚志、プレゼント

乾杯の後、歓談に先立ち、司会の菊地さんから報告がありました。いつも札幌支部を応援して下さっている、仙台緑丘会からありがたい贈り物が！Ｓ５０年卒　及川秀行支部長から、会の開催を祝う祝電をいただき、Ｓ５０年卒　福田和弘事務局長からはご厚志をいただきました。さらに、福田さんからのクリスマスプレゼントも７か月遅れで、皆さんにお渡しすることができました。これは、昨年１２月のクリスマス会の開催に当たり、福田さんからいただきながら、運送業者さんの手違いで到着が遅れたため、改めて皆さんに渡す機会を窺いながら大切に保管していたものです。プレゼントの中身は、かわいらしい袋に入った箸、鏡、お香、ティッシュケースの４種類でした。

及川さん、福田さんの温かいお心遣いに参加者一同厚くお礼申し上げます。本当にありがとうございました！

乾杯直後の様子

お土産

菊地さんの司会で進む会場

（４）歓談

時は７月、福井副支部長のおっしゃる通りビールのおいしいこの季節、蒸し暑い天気も手伝って、皆さんのグラスを空けるペースも心なしかいつもより早いようです。お酒が進むと、当然ながら歓談のボルテージも上がり、会場のあちこちで大きな笑い声が上がっていました。

初めて参加し、最初は幾分緊張気味だった人たちも、近くの人と目が合うと自然に笑顔となり、お互い歩み寄りながら、「初めまして。〇〇年卒の△△です」と挨拶を交わし、あとは流れるように和やかな空気が生まれ、先輩、後輩の垣根もなく楽しい話に花が咲きます。今日もいい雰囲気の中、盛会になりそうだな、と思っていたら、幹事のＨ５年卒　八十島忍さんが厳しい表情で会場と廊下を往復しています。何があったのでしょうか？「さっき、篠崎先生に電話したら、まだ自宅に居て、今日は用事があり来られないとの返事だった。２５日は空けておいてくださいと念を押していたのですが・鈴木先生からは、連絡が来ない、どうしたんだろう？」主賓の篠崎恒夫名誉教授と、鈴木将史副学長が会場に現れないのです。お二人の参加を楽しみにしていた人たちも、姿が見えないのを心配しています。残念ですが、今日のご参加は厳しいようです。気を取り直して次の式次第、参加者スピーチに入りました

（５）参加者スピーチ第１部～女性の部

司会の菊地さんのアイデアで、今日は「女性の部」と「男性の部」に分けて話してもらうこととしました。まずは、今回初参加の女性の皆さんからスピーチをいただきました。

○　Ｈ２０年卒　佐藤　真美子さん

トップバッターは、北海道情報大学ご勤務の佐藤さん。学生時代は学外サークル Be-1 に所属されていました。

「有志の会には今日が初参加だったのですが、いきなりスピーチしてと言われたので驚いています。今日は皆さんといろいろなお話ができればいいと思っています」

○　Ｈ８年卒　徳橋　由希子さん

続いては、道庁別館１階の居酒屋「福久楼（ふくろう）」等を経営する会社に勤める徳橋さん。学生時代は、あの「八十乃島」が創設した相撲部のマネージャーとしてご活躍されました。

「私も有志の会、初参加です。学生時代は、ほとんど大学にいませんでした（笑）。こうして、多くのみなさんが集まっている席に来て、小樽商大のつながりを感じています」

○　Ｈ７年卒　百田　祥子さん

伊藤忠商事ご勤務で、学生時代は、あらゆる意味で体育会最強の呼び声高い硬式庭球部に所属し、高橋（旧性黒田）真美さんとダブルスを組んでいた百田さん。その輝かしい経歴とは裏腹（？）に、控えめなコメントを頂戴しました。

「私は普段同窓会に参加しないので、今日参加して何となく違和感をおぼえています（笑）。一人で参加するのは心細く、以前の上司と参加です。次回は、友人に声をかけてみんなで参加したいです」

○　Ｓ６２年卒　昆野　照美さん

昆野さんは、学生時代は卓球部に所属し、現在はカラーコーディネーターとしてご活躍されています。７月５日に開催された緑丘会札幌支部主催のサテライトセミナーで講師を務められました。

「私は、商大卒としては少し異色の経歴かもしれませんが、カラーコーディネーターの仕事をしています。先日のサテライトセミナーの講師を務めた時に声をかけていただき、会の存在を知りました。今後とも参加したいと思います」

○　小樽商科大学３年　堀内　奎井子さん

女性の部の最後を飾るのは、小樽で建設資材販売等を手掛ける創業８１年の老舗企業「株式会社　ホリウチ」の代表取締役を務めながら、現役の商大生でもある堀内さん。大谷選手ばりの「二刀流」を見事にこなしていらっしゃいます。

「私は現在商大に在学中で、鈴木ゼミでマーケティング、流通を学んでいます。大学では 40 歳年下の同級生と一緒に勉強していますが、みんな温かく受け入れてくれています。仲間に入れてもらってうれしいです」

以上で、第１部終了。皆さん、今後とも参加よろしくお願いします！

佐藤さん

徳橋さん

百田さん

昆野さん

堀内さん

（６）鈴木副学長ご来場

スピーチ第１部が終わり、再びワイワイと歓談の輪が広がり始めた頃、息を切らし現れたのは鈴木副学長。幹事一同ほっと胸をなでおろしました。いつもは冷静な鈴木先生ですが、席に着いても何やらばつの悪そうな顔をしていらっしゃいます。どうやら、想定外のアクシデントに見舞われたようですが、この後ご本人の口から、衝撃の真相が語られました。

（７）篠崎劇場、開幕！

それにしても、残念なのは篠崎先生の急なキャンセルです。先生との再会を心待ちにしていたゼミＯＢの皆さんも、寂しそうにしていらっしゃいました。

「篠崎先生は用事ができたと言いいましたが、あれは絶対今日の予定を忘れていたよな～」ゼミＯＢの１人で先生をよく知る八十島さんが渋い顔をしているところに、トレードマークのヒゲをなびかせ、悠然と現れたのは何と篠崎先生！一体どうなってるんだ？一瞬わけがわからず呆然とする一同。「先生、何やってるんですか～、絶対忘れてたでしょう！」ゼミＯＢの皆さんからのツッコミも余裕の笑みで受け流す先生。いつの間にか、今夜も篠崎劇場の幕がするすると上がっていました。

（８）参加者スピーチ第２部～男性の部、そして篠崎レジェンド

鈴木副学長、篠崎先生のお二人も無事会場に到着したので、ここから参加者スピーチ第２部へ。

トップバッターは、もちろん篠崎先生。

〇　篠崎恒夫名誉教授

「八十島君から電話がありましたが、今日行くと返事した記憶がなく、用事があって行けないと答えたら、その後、橋本潤美さん（Ｈ８年卒）からも電話が来て、『何で来ないんですか？去年もドタキャンでしたよ』と言われたので、急いで駆け付けてきました（笑）。小樽再生フォーラムの活動で、『坂牛直太郎邸』の観光案内を務めたりして忙しい毎日です。明後日は会津に出張します、貧乏暇なしですが、そのうちまた商大のテニスコートに顔を出します」

〇　鈴木将史副学長

続いて、鈴木副学長から、大学の現状などについてお言葉をいただきました。そして、遅刻の真相も明らかとなりました。

「『会場は「みかわや」です』と聞いていたので、小樽の「三川屋（小樽市花園３丁目）」に行ってしまい遅れてしまいました。札幌にも三川屋ってあるのですね～、申し訳ありませんでした。現在本学を取り巻く環境は厳しく、商大も曲がり角に来ていて必死です。毎日会議が続き、とても忙しいですが、来年の今頃にはいい報告ができるよう頑張りますので、皆さんも応援よろしくお願いします」

〇　Ｓ４５年卒　下斗米　寛泰さん

３人目は、札幌通運株式会社代表取締役の下斗米さん。

「私は篠崎ゼミ１期生ですが、ここには悪い奴ばっかり集まっていて、ほとんど学校へは行きませんでした。『グリーンエコーズ』というバンドでギターを弾いて、ビートルズのコピーをやってました。

その当時は『小樽のジュリー』と呼ばれてモテたんですよ！今年で６６歳ですが、今でも小樽商大の名前を聞くとジンと来ます。篠崎先生の思い出と言えば、僕のツケで飲んでいいですよと言ったら、先生が本当に僕にツケてきたことです（笑）」

この後、同じく同社から参加された橋本さんと久保田さんも、社長の指名により前に出てスピーチすることに。

〇　Ｈ８年卒　橋本　潤美さん

橋本さんは、学生時代は篠崎ゼミに所属。この春、未だ男社会のイメージが強い運送業界において、仕事と子育てを両立させ、初の女性役員（企画担当部長）になられた方です。後輩の快挙に下斗米社長も誇らしげでした。

「この会には、去年、八十島さんに誘われて初めて参加しました。私も社長と同じく小樽と聞くとジンと来ます。さっき、佐藤優太さん（Ｈ２５年卒）と名刺交換したら、勤務先が『オタモイ店』だったので、オタモイ・・懐かしいなあとジンと来ました、これぞ縁丘（笑）」

〇　Ｈ８年卒　久保田　優さん

久保田さんは、学生時代は西山ゼミとグリークラブに所属。会社では、財務担当部長としてご活躍されています。下斗米社長から、「私は優等生ばっかりのグリークラブは大嫌いだ！」とツッコまれていましたが・・・

「会社では、お二人は私の上司になります。大学のパワーを感じました。社長が嫌いだと言っていたグリークラブに所属していましたが、社長が言うほど優等生ではなく、雀荘などにも行っていました。今日の機会を楽しみにしていました。皆さんとの交流を楽しみたいと思います。」

篠崎名誉教授

鈴木副学長

久保田さん、橋本さん、下斗米社長

○　Ｈ１９年卒　小崎　尊さん

北海道議会の松山丈史議員の事務所所長を務める小崎さん。大学時代は軽音楽部とサロンフットボール部でご活躍されたとのことです。今回初めてこの会に参加して下さいました。

「私は、卒業はＨ１９年ですが、入学がＨ１０年で大学には長い間お世話になりました（笑）。これからも機会があったら、参加したいと思いますので、よろしくお願いします」

○　Ｈ１０年卒　斉野　英俊さん

ＪＴＢご勤務の斉野さんは、現在北海道庁に出向中で、「旅による地域活性化」のお仕事を手掛けていらっしゃるそうです。大学時代は、漕艇部でご活躍されました。

「私も今回初参加ですが、この会にはいろいろなバックボーンの方がいらっしゃってとても興味深いです。現在は道庁出向中ですが、元の職場はＪＴＢ北海道で、今年は売上が厳しい状況にありますので、皆さんハワイ中心に申し込んでいただけたらと思います（笑）」

○　Ｈ８年卒　中田　賢吾さん

大学時代は、空手部でご活躍された中田さん。部員が減少している古巣の現状に危機感を持ち、若い世代の人たちに、大学の絆の大切さを熱く訴えていました。

「この会には、八十島さんからフェイスブックで誘われました。こんなに商大ＯＢの人たちがつながっているとは知りませんでした。商大は『北に一星あり』と言われる大学です。同窓生同士がつながっているのは素晴らしいことです。私が所属していた空手部は存続の危機にあります。若い人たちにつながりの素晴らしさを伝えていきたいです」

○　Ｈ８年卒　　湊谷　貴幸さん

大学時代は、漕艇部と沼田ゼミに所属されていた湊谷さんは、阿寒グランドホテルなどを展開する「鶴雅グループ」のご勤務。この日は日帰りで車を運転しての参加で会社のＰＲも兼ねてのスピーチでしたが・・・

「大学時代はボート部に所属していました。鶴雅グループは、阿寒グランドホテルなどホテル業が中心ですが、このたび赤レンガビルに『鶴雅 ビュッフェダイニングサッポロ』をオープンさせました。皆さんよろしくお願いします」

ここで、スッと立ち上がったのは、またも篠崎先生！マイクを手に取り「鶴雅グループの社長に注文があります。ホテルのダウンソフトは熱がこもって寝られないです、社長に伝えといてください」
これには、湊谷さんも苦笑するしかありませんでした・・・

これで、参加者スピーチ第２部も終了。篠崎先生のご活躍もあって、内容盛りだくさんとなりました。

小崎さん　　斉野さん　　中田さん　　漆谷さん

（８）子供たちへのプレゼント

今日は、Ｈ７卒　高橋真美さんの２人のお子さんも参加してくれました。学校も夏休みに入ったし、２人が夏を満喫できるプレゼントを贈ろうという、意外にも（失礼！）子供好きなＳ６２年卒　小西一郎幹事長の発案で、花火を贈呈しました。「緑丘は２代、３代続くんだ。キミたち、将来頼んだよ！」小西さんのちょっと気の早い勧誘に、お子さんたちも戸惑い気味でした（笑）。

（９）幹事紹介＆締めの挨拶

迫りつつある閉会時間までを惜しむように、各テーブルは、さらに盛り上がりを見せていました。

毎回、参加者の皆さんの楽しそうな顔が見られて、そして味のあるスピーチが聞けて充実した時間を過ごせたなあと幹事一同思うのですが、今日はさらに仙台緑丘会からの温かいお心遣いと篠崎マジックも加わり、一段と充実した２時間となりました。

終了時刻の２０：３０が過ぎ、幹事のＨ１２年　百田希望さんから、幹事団の紹介があった後、小西幹事長から、本日ご参加の皆さんへの感謝と今後の参加をお願いする挨拶があり、いよいよ「暑気払い会」もお開き・・・でも、このまま帰ってはいけません。あれをやらないと。

子ども達へ花火のプレゼント　　幹事の百田、寺井、八十島、小西、菊地　　若人熱唱

（１０）若人逍遥の歌で締め、散会

前回の「年次大会２次会」では、時間の都合で歌えなかった「若人逍遥の歌」。お店に延長をお願いし、リベンジを期し、会場の照明が落とされる中、第７４代応援団副団長の八十島さんの口上に続き、参加者一同が肩を組み、１番を歌った後、フレーフレー商大、フレーフレー緑丘会のエールが切られました。

その後、参加者全員で集合写真を撮影し、次回の再会を誓い合い、散会しました。

１次会後　４９名＋お子さん２人、総勢５１名の集合写真

（１１）番外編　２次会

いつもながら、１次会で帰るのは名残惜しいので、２２名の方々が残り、新たに２名も参加し、ＯＢの宮尾さんが経営するロシア料理店　「コーシカ（狸小路６丁目）」へ移動。Ｓ６３年卒　村田就衷さんのご発声で乾杯し、２次会に突入。この店は「コーシカ（露語で「猫」）」ですが、ウォッカを一気飲みしたので、一同「チーグル（同「トラ」）」になってしまったようですが、篠崎先生にも引き続きご参加いただき、楽しく飲み、語り合いました。

なお、小西先輩は、その後沢田さんと米倉さんと一緒にＯＢの帰山さんが経営する「怪物ランド」へ行き、それでも飲み足りず、４次会まで行き、外に出たらすでに明るく、帰宅が７時近かったようです。お疲れ様でした。

２次会へ

村田先輩の乾杯で開始

ズブロッカ

（１２）おわりに

前回に続き参加して下さった皆様、今回初めて参加して下さった皆様本当にありがとうございました。「有志の会」は、幹事があれこれ企画するまでもなく、参加者の皆様がリラックスした楽しい雰囲気を作ってくれるので、先輩も後輩もみんな仲良く気楽に飲み、語り合うことのできる会です。今回参加して下さった方は、また次回お会いできるのを楽しみにしておりますし、参加したことのない方も是非一度足を運んでみてください。開催が決まれば、この緑丘会札幌支部のホームページにアップしていただき、お知らせします。多くの皆様のご参加をお待ちしております！

４．参加いただいた皆様（敬称略）

名誉教授　篠　崎　恒　夫　（２次会も参加）
副学長　　鈴　木　将　史
S45　　上　田　一　敏
S45　　下斗米　　寛泰
S46　　山　遠　良　尚
S47　　佐　藤　直　樹

S49	小　山　高　史	
S54	福　井　芙美子	
S57	福　井　郁　子	
S57	吉　田　幸　弘	
S62	小　西　一　郎	（４次会まで参加）
S62	昆　野　照　美	
S63	村　田　就　衷	（２次会も参加）
H2	谷　口　晶　彦	（２次会も参加）
H2	山　中　利　浩	
H4	渡　辺　至　宏	
H4	中　村　俊　滋	
H5	八十島　　忍	
H5	篠　田　泰　伸	
H5	菅　原　　淳	
H5	住　出　尊　史	（２次会から参加）
H6	鴨　田　美抄子	
H6	三　宅　英　彦	（２次会も参加）
H7	研　谷　　敦	（２次会も参加）
H7	寺　井　貫　生	（２次会も参加）
H7	高　橋　真　美	（お子さん２人と一緒）
H7	沢　田　隆　二	（４次会まで参加）
H7	百　田　祥　子	
H8	橋　本　潤　美	（２次会も参加）
H8	中　田　賢　吾	
H8	三　上　　淳	（２次会も参加）
H8	湊　谷　貴　幸	
H8	久保田　　優	（２次会も参加）
H8	徳　橋　由希子	
H8	小笠原　　淳	（２次会も参加）
H9	吉　川　正　典	
H10	安　田　径　央	（２次会も参加）
H10	斉　野　英　俊	
H10	須　田　美　貴	（２次会も参加）
H10	米　倉　弘　之	（４次会まで参加）
H10	森　井　大　輔	（２次会から参加）
H12	百　田　希　望	（２次会も参加）
H13	菊　地　圭　児	（２次会も参加）
H15	大　川　寿　人	（２次会も参加）
H15	垣　野　直　文	（２次会も参加）
H19	小　崎　　尊	
H20	佐　藤　真美子	（２次会も参加）
H23	伊　藤　顕　史	
H24	八日市屋　智史	（２次会も参加）
H25	佐　藤　優　太	（２次会も参加）
現役３年	堀　内　奎井子	

（以上　１次会　５１名、２次会　２４名、　３次会以降　３名）

以上